

編輯室の内外

今次事變で戦死した將兵一萬三百三十四靈は靖國神社に合祀せられ、天皇陛下御親拜あらせ給ふた、忠勇なる烈烈に對し吾人は敬肅敬虔な心構を以て感謝措く節はざる所で、編輯卓上熱涙の筆硯を潤うすことあるを禁じ得ないものである。

武漢攻略戦も益々白熱化しつつあるの時突如南支方面の作戦が遂行せられたるの報に接した、即ち我陸海軍の緊密なる協同動作の下に香港の近き所バイアス灣敵前上陸が敢行され十日を過ぎずして廣東の陥落は既に過去の事實となつて敵の軍需品補給路を遮斷し、抗日策謀の重要據點地を破滅し以て蔣政權壊滅の一大戦略が實現せられた痛快の極みである、夫れにつけても統後國民は斷じて怠慢安逸の生活を營んではならない。

帝國議會開會の日近づくに従ひ年中行事の新政黨樹立の運動がまた開始せられた、舉國一致時難克服に邁進しなければならぬの秋に際し何ぞまた政黨を云爲するを要せんやである。

事變發生以來既に十有五月軍事費支辨の爲めに巨額の通貨は増發せられたが會て苦杯をなめた獨逸の如きに至らず大體に於て對外爲替相場は急激な變動を見るなく物價も亦生活を脅かす底の非常な騰勢は認め

られないことは至幸である、だが私利に汲々たる不逞の徒の出現しないとも限られないので經濟警察が生れたのである。素より悪質の犯罪者や脱法常習者に對して容赦なく處罰すべきは當然であるが警察官の斯界智識の不足に泣き、法令の部分の適用や拘せしむることなく圓滿公正な運用活用に十分な注意を加へ官民一體協調して其の實績を擧げんことを切望する。

百戰百敗朝に一疊を奪はれ、夕に一棄を拔るのは蔣政權の支配下に在る中華民國であるが、其の背後には人間愛を無視し同志相はみ、殘虐をも敢てするの共助國がある、自己の没人道的行動には目を掩ひながら皇軍の行動に汚名をそそぎて非國際的な日本など、宣傳して邪靡立てをする後援國がある、油斷も隙きもないのである、見よ支那軍の捨鉢的な細賣戰術を、斯くあることを示唆し、指導し、教育し、援助する國が世界の何處にか存在する嗚呼。

支那事變勃發に依り時局進展と周圍の情勢から見るときに都市問題會議を朝鮮京城に於て開催し都市計畫の基本問題、都市の經費問題を研究討議し事變と都市の厚生對策、日滿支都市の聯盟を主として經濟的文化的協力の調査報告を爲したるは頗る時と處との適切なるを覺ゆる。

國際間に在つては國際條約を金科玉條と

して嚴守することに依りて世界の平和が招來せらると思ひきや近年の現象は國防充實の力によりて漸く自國の權益を保有し得て條約の如きは次から次へと空文化し行くのである、試みに其の實例を擧げんかライン安全保障のカロル條約はヒットラー總統に依つて見事に破棄せられた、佛伊間のローマ協定は生命を失つた、フランス、チェコ同盟條約、チエコ、ソヴィエト相互援助條約は反古となつた、フランス、ポルトランド防衛同盟等は已に空文化したのである、國際的關係は如何に終末するか。

東都出版界の巨人野開清治氏急逝せらる、印刷業界の七八割を占據した大日本雄辯會の前途多難となるなきか、業界の見透しや如何。(洩)

定價一部 五十錢
一ヶ年分 金六圓

發行所 東京市麹町區霞關一丁目内務省內
社団法人 道路改良會
電話銀座(57)四二七

編輯者 東京市世田ヶ谷區代田壹丁目七八〇番
小島 效

印刷所 東京市小石川區諏訪町五十六番
常磐印刷所
印刷者 奈良良直一